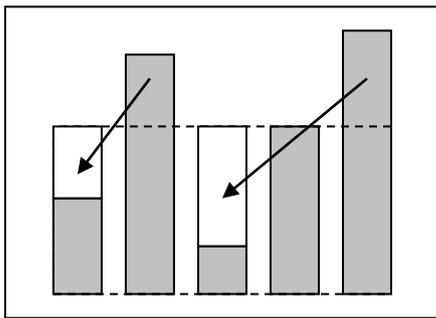


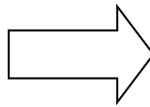
5年 13 解説	測定値の平均	____年 ____組
		名前

「平均」とは？

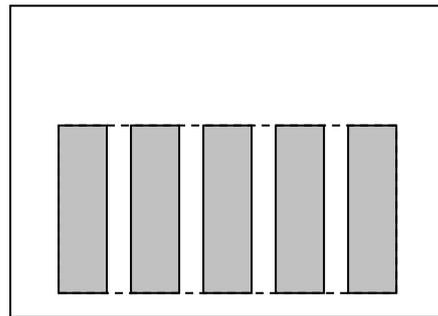
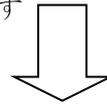
何個かの大きさの数や量を、同じ大きさになるようにならしたものを、もとの数や量の「平均」といいます。



全ての量（数）を合わせる（合計）



同量（数）に分けなおす
（個数でわる）



小数でも表せるよ。

$$\text{平均} = \text{合計} \div \text{個数}$$

逆に…

平均が分かっている、
合計が分からないときは、

$$\text{合計} = \text{平均} \times \text{個数}$$

平均の求め方のくふう

ニワトリが産んだたまごの重さの平均を求めよう。

56g 58g 56g 61g 54g 57g

A

$$(56 + 58 + 56 + 61 + 54 + 57) \div 6 = 57$$

平均は 57g



AとBでは答えは同じだけど、やり方が違うね。基準を決めて計算すると、大きな数になっても、より簡単に計算することができるね。

B

1番軽いたまご 54g を基準にして、他のたまごがどれだけ重いのかを考える。

56 58 56 61 54 57
 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
 2 4 2 7 0 3

$$(2 + 4 + 2 + 7 + 0 + 3) \div 6 = 3$$

これを、基準にしたたまごの重さにたす。

$$54 + 3 = 57 \quad \text{平均は } 57g$$